

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年4月14日(2023.4.14)

【公開番号】特開2021-164602(P2021-164602A)

【公開日】令和3年10月14日(2021.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2021-050

【出願番号】特願2020-69540(P2020-69540)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月6日(2023.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の判定処理により大当たりと判定すると、大当たり遊技を実行可能な遊技制御手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備える遊技機において、
前記演出制御手段は、

第1演出と、前記大当たり遊技が実行される可能性である当選期待度が前記第1演出よりも高いことを示唆する第2演出と、を実行可能であり、

前記第1演出の実行中又は前記第2演出の実行中に特定演出を実行可能である一方、前記第1演出又は前記第2演出が開始される前に前記特定演出を実行することがなく、前記第2演出の実行中に前記特定演出が実行されない場合に当該第2演出が示唆する当選期待度を、所定値%にすることが可能であり、

前記第1演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第1演出が示唆する当選期待度を、100%よりも低く且つ前記所定値%よりも高い特定値%にすることが可能であり、

前記第2演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第2演出が示唆する当選期待度を、前記特定値%に対して±5%の範囲内の当選期待度にすることが可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の遊技機は、

所定の判定処理により大当たりと判定すると、大当たり遊技を実行可能な遊技制御手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備える遊技機において、
前記演出制御手段は、

第1演出と、前記大当たり遊技が実行される可能性である当選期待度が前記第1演出

50

よりも高いことを示唆する第2演出と、を実行可能であり、

前記第1演出の実行中又は前記第2演出の実行中に特定演出を実行可能である一方、前記第1演出又は前記第2演出が開始される前に前記特定演出を実行することがなく、前記第2演出の実行中に前記特定演出が実行されない場合に当該第2演出が示唆する当選期待度を、所定値%にすることが可能であり、

前記第1演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第1演出が示唆する当選期待度を、100%よりも低く且つ前記所定値%よりも高い特定値%にすることが可能であり、

前記第2演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第2演出が示唆する当選期待度を、前記特定値%に対して±5%の範囲内の当選期待度にすることが可能であることを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50